

千歳市子ども・子育て支援事業計画とは



計画策定の背景

全国的に急速な少子化により子どもの数が減少しているにも関わらず、核家族化や共働き世帯の増加などにより、保育所等では待機児童の増加が社会問題化しています。

千歳市においては、第1期計画の改定時期を迎えることから、核家族化の進展、女性就業率の増加に伴う保育需要の拡大といった社会情勢や、市民ニーズの変化を施策に反映するために「第2期千歳市子ども・子育て支援事業計画」を策定するものです。

計画の位置づけ

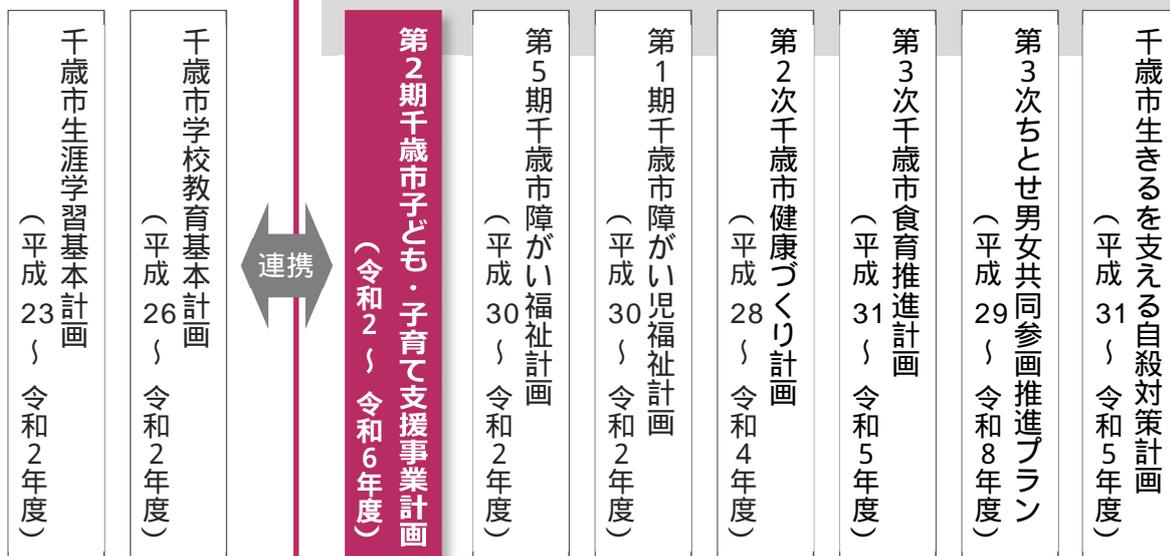
本計画は、子ども・子育て支援法の「市町村子ども・子育て支援事業計画」として位置づけられています。また、次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」も本計画に含まれます。

さらに、国から示された「子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画の基本指針」に基づき、国際目標のSDGsの理念を踏まえ、千歳市が取り組むべき方策と達成しようとする目標や実施時期を定め、千歳市総合計画や関連する個別計画と整合する計画となります。

千歳市第6期総合計画（平成23年度～平成32年度）

※令和2年度策定の千歳市第7期総合計画（令和3年度～令和12年度）を含む

第4期千歳市地域福祉計画（令和2～令和6年度） （共通して取り組むべき事項を定める）



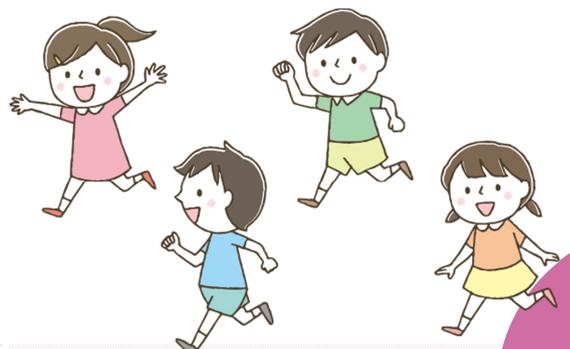
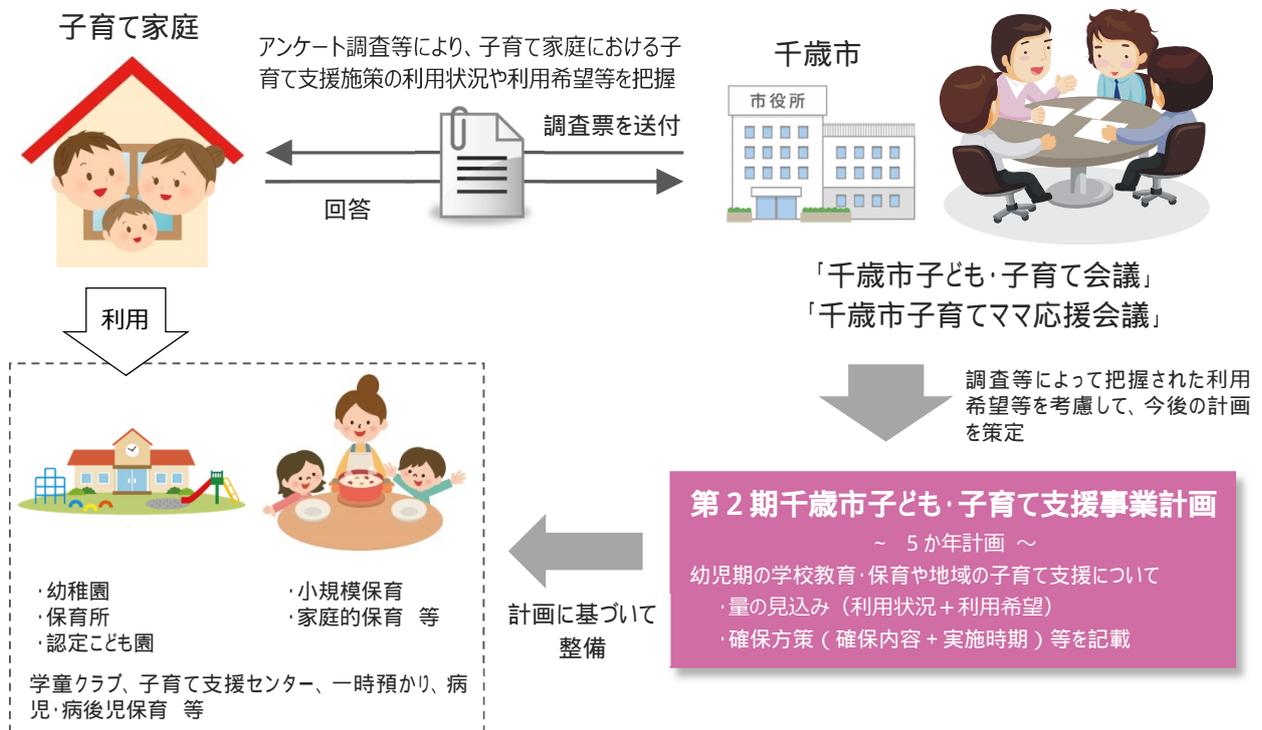
計画の期間

令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とします。

	2019年度 (平成31)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)
第1期 子ども・子育て 支援事業計画	計画期間 H27-31					
第2期 子ども・子育て 支援事業計画	策定	計画期間				

計画の策定体制

本計画では、子育てニーズ等を把握するための各種アンケート調査、パブリックコメントを実施するとともに、「千歳市子育てママ応援会議」からの意見聴取のほか、「千歳市子ども・子育て会議」「千歳市保健福祉調査研究委員会」での審議を経て策定しています。



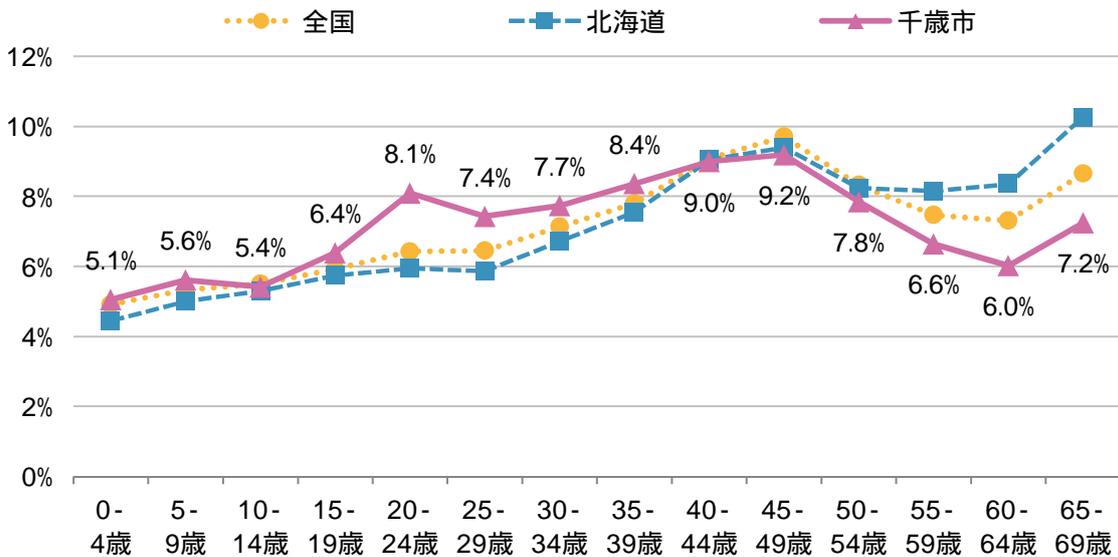
子ども・子育てを取り巻く環境



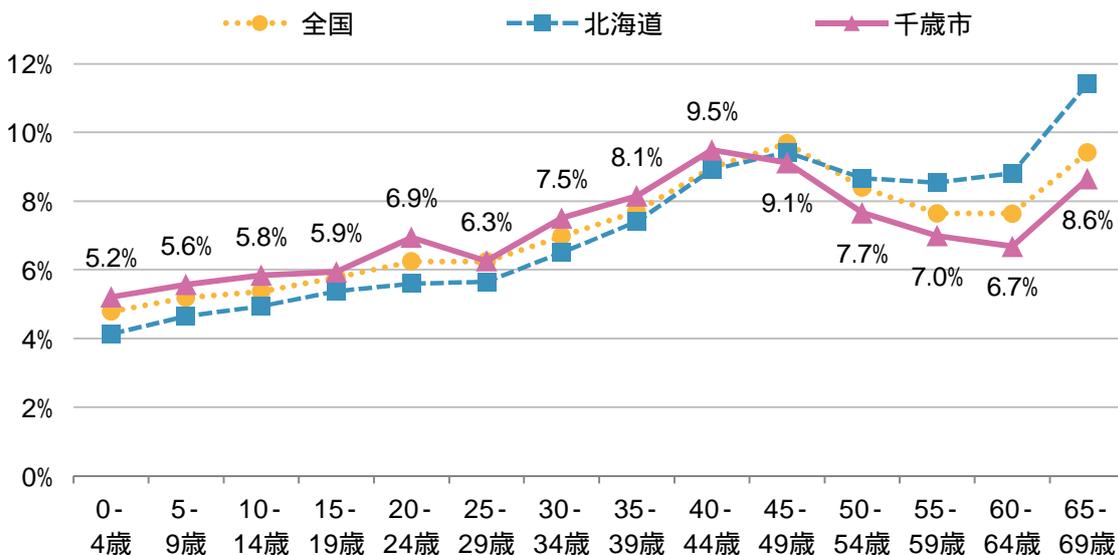
千歳市民の平均年齢は男性が41.4歳、女性が44.5歳（平成27年度国勢調査）で、道内で「一番若いまち」という特徴があります。

年齢別人口比率について性別でみると、男性、女性ともに全国・北海道水準と比較して、40代前半までの人口比率が高水準または同等にあります。千歳市の平均年齢は北海道内で最も若い水準にあることは、こうした人口構造からわかります。

男性の年齢別人口比率



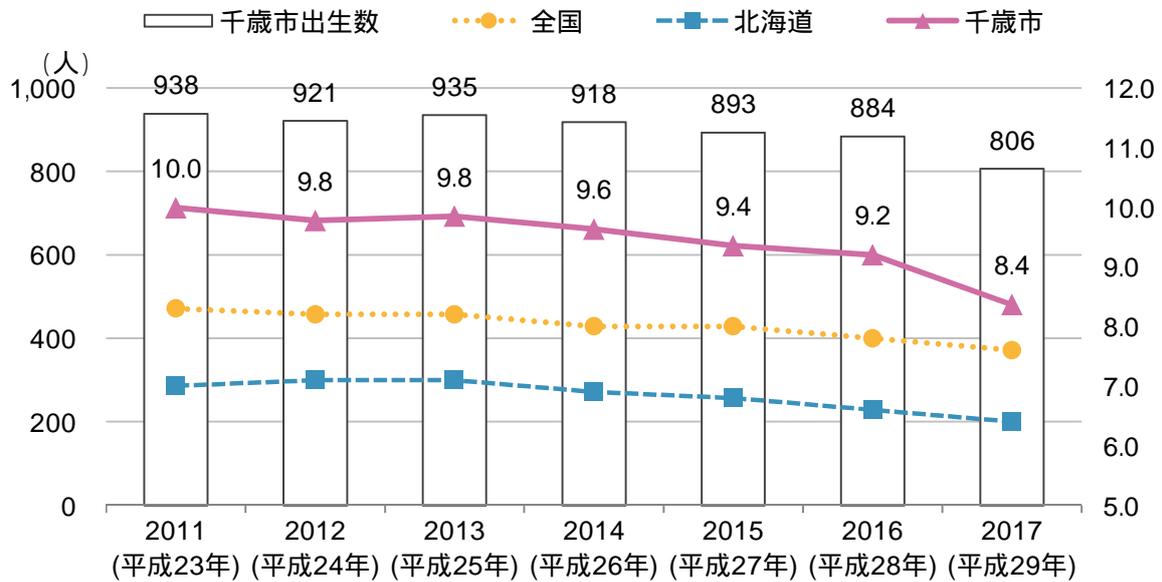
女性の年齢別人口比率



資料：住民基本台帳（平成31年1月1日）

千歳市の出生数及び出生率（人口千人あたりの出生児数）は減少傾向にあります。全国・北海道水準と比較すると上回っていることがわかります。

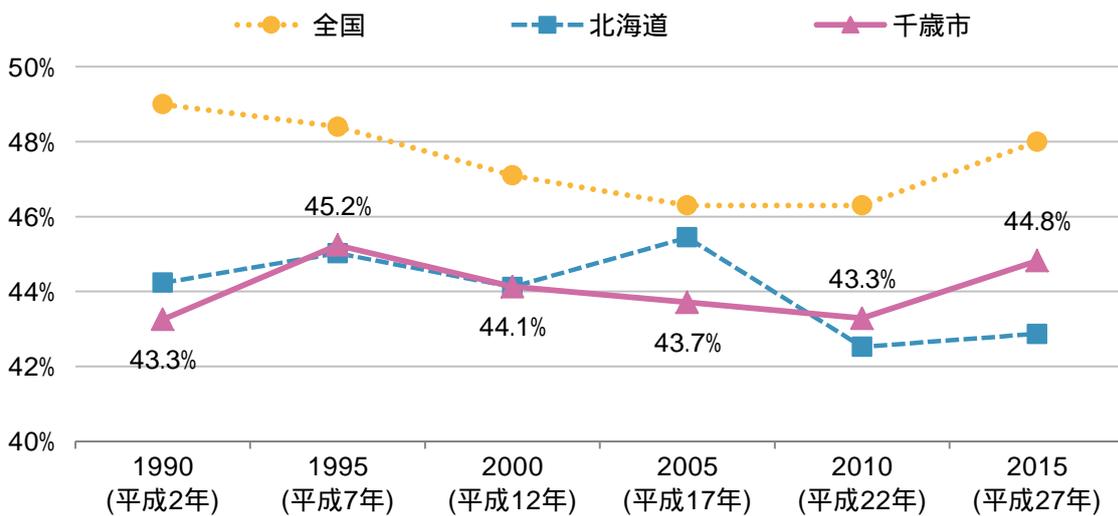
出生数・出生率



資料：国勢調査（平成 27 年）

女性の就業状況について経年変化をみると、2010年（平成22年）から全国・北海道・千歳市すべてで女性就業率は増えており、2015年（平成27年）には44.8%で北海道水準よりも高くなっています。

女性の就業率推移



資料：国勢調査



計画の基本的な考え方



子ども・子育てビジョン（基本的な視点）

子どもは、将来の千歳市を担う大切な宝であり、子どもの幸せは市民全体の願いです。子ども・子育て支援法が法の目標に掲げる「一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現に寄与する」ことは、市の政策を考える上で普遍的なテーマであり、時代に合った子育て家庭の要請に応え、本市に相応しい子育て施策を展開することは、少子化に歯止めをかけ、よりいっそう飛躍するための最重要事項の一つであります。

このことから、本計画では、「子どもの視点」、「子育て家庭の視点」、「地域社会の視点」、「千歳の将来の視点」の4つのビジョン（基本的な視点）を掲げます。

子ども・子育てビジョン(基本的な視点)

(視点1) 子どもの 視点

子どもを健やかに育む視点
子どもの最善の利益が実現される
まちづくりを目指します

(視点2) 子育て家庭 の視点

子育て家庭を妊娠・出産・子育てまで
切れ目なく支える視点
子育ての孤立感や負担感を軽減し、
安心して子育てができる環境を目指します

子ども・子育て 4つの視点

(視点3) 地域社会の 視点

子どもと子育て家庭を
みんなで支える視点
保護者が喜びと安心を実感できる
地域全体で子育てを支えるまちを目指します

(視点4) 千歳の将来 の視点

「子育てするなら、千歳市」、
子育て世代から選ばれるまちを目指す視点
子ども・子育て支援から
将来の千歳の発展を目指します



基本目標

子ども・子育て支援法の「基本指針」を踏まえ、これまでの「第1期子ども・子育て支援事業計画」からの施策を継続するとともに、千歳市の将来を見据えた独自の施策展望を加えて、次の5つの基本目標を定めます。

基本目標

1

子どもが自己肯定感と幸福感を抱ける環境の充実

学校・家庭・地域など、様々な分野が連携し、子どもが思いやりの心を持ち、幸福感を持ちながら健やかに育つことができるよう、家庭や地域における子育て力の向上のための効果的な取組を推進します。

基本目標

2

安心して子どもを産み育てられる環境の充実

家庭や子どもを持ちたい方が、安心して産み育てることのできる環境を整備するため、保健、医療、福祉など様々な分野が連携し、保護者と子どもの健康の増進を図るとともに、子どもの成長過程に応じて、子育て支援が途切れることのないようきめ細やかな支援を推進するとともに、すべての子育て世帯のライフスタイルに応じて、仕事と子育てが両立できるようにワーク・ライフ・バランスを推進します。

また、すべての子育て世帯に対する質の高い幼児教育・保育の提供や地域の子ども・子育て支援事業を提供するため、計画的な提供体制を確保します。

基本目標

3

子どもの安心・安全の確保と子育てしやすい環境の充実

すべての子どもとその保護者がのびのびと安心して生活ができるように、乳幼児連れでもおむつ交換や授乳場所等を提供してくれる施設や、バリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた設備、公園の整備等、子育てにやさしい環境の確保を図ります。

また、家庭・学校・地域などが連携し、社会全体で子どもを交通事故や犯罪等の被害から守るための防犯活動を推進します。

基本目標

4

配慮を要する子どもと家庭への支援

すべての子どもが健やかに成長できるように、児童虐待防止に向けた体制を強化するとともに、いじめや不登校、児童虐待など、心のケアを必要とする子どもに対する相談体制の充実を図ります。

また、ひとり親家庭の支援のほか、障がい（発達障がいを含む）のある子の支援を行うなど、援助が必要な子育て世帯への支援を推進します。

基本目標

5

人口10万人のまちづくりを目指す 「子育てするなら、千歳市」の推進

本市では人口増加対策をまちづくりの最重要課題と位置づけ人口10万人を目指した取組を実施していますが、子育てにおいても、子育て世代が「もう一人子どもを産み育てたい」「このまちで子育てをしたい」と実感できる子育て環境を整備し、「子育て世代に選ばれるまち」となることを推進します。



基本理念	基本的な視点	基本目標	基本施策
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">子どもが幸せを実感し、子育て家庭の笑顔があふれる、みんなで子育てのまち</p>	<p>視点：1 子どもを健やかに育む視点</p>	<p>1 子どもが自己肯定感と幸福感を抱ける環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 次代の親の育成 (2) 学校の教育環境等の整備 (3) 家庭や地域の教育力の向上 (4) 子どもが健やかに育まれる環境の充実 (5) 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実
	<p>視点：2 子育て家庭を妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支える視点</p>	<p>2 安心して子どもを生み育てられる環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 子育て支援サービスの充実 (2) 地域における連携・交流の充実 (3) 妊産婦・乳幼児等に関する切れ目のない保健対策の充実 (4) 小児医療の充実 (5) 仕事と子育てを両立するための環境づくり (6) 結婚・出産・子育てのライフイベントを応援する環境づくり (7) 子育て支援の利用につなげるきめ細やかな取組の推進
	<p>視点：3 子どもと子育て家庭をみんなで支える視点</p>	<p>3 子どもの安心・安全の確保と子育てしやすい環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 良質・良好な居住環境の確保 (2) 子育てにやさしい環境の整備 (3) 子どもを交通事故や犯罪等の被害から守るための活動の推進
	<p>視点：4 「子育てするなら、千歳市」、子育て世代から選ばれるまちを目指す視点</p>	<p>4 配慮を要する子どもと家庭への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 児童虐待防止対策の充実 (2) 心のケアを必要とする子どもへの支援の充実 (3) ひとり親家庭の自立支援の充実 (4) 障がいのある子等への支援の充実 (5) 子育て家庭への経済的支援の充実
			<p>5 人口10万人のまちづくりを目指す「子育てするなら、千歳市」の推進</p>

主要施策



本市は、定住促進策の一つとして、「子育てするなら、千歳市」の施策に取り組んでおり、次に掲げる全 22 事業を、本計画における主要施策として位置づけて推進します。

1 北陽小学校分離校新設に伴う児童館・学童クラブの整備

令和 4 年度の北陽小学校分離校新設に併せ、新たな学童クラブ併設児童館を整備します。

2 「ランドセル来館」事業の推進

放課後にランドセルを背負ったまま児童館に直接来館できる「ランドセル来館」をすべての児童館で実施します。

3 子育て支援センターの機能充実

ボランティアサポートスタッフの配置、土曜・休日開館などの取組を実施します。

4 ちとせ子育て特典カード事業の推進

18 歳までの子どもがいる世帯を対象に「ちとせ子育て特典カード」を交付します。

5 特定教育・保育施設の充実

幼稚園から認定こども園への移行促進により、保育の枠を拡大するなど、特定教育・保育施設の充実を図ります。

6 認定こども園化の促進

質の高い教育・保育の一体的な提供を目的に、保育所・幼稚園の認定こども園化を促進します。

7 保育士等確保方策の推進

今後も保育士等の人材確保に向けた新たな確保方策を検討、実施します。

8 子育てに関する総合情報発信の拡充

「千歳市子育てガイド&おでかけMAP」の配布、「ちとせ子育てネット」の更新など、魅力的な総合情報の提供に努めます。

9 産後ケア事業の充実

助産師等の専門職が心身のケアや育児技術等のきめ細やかな支援の提供など、訪問型やデイサービス型で実施しています。

10 ちとせ版ネウボラの充実

保健センターや子育て支援センターで気軽に相談、相互に交流が図れる機会を提供します。

11 男性の育児参加の促進

父子健康手帳の配布や父親の育児講座・父親同士の交流イベントなどを開催します。

12 「いいお産の日 in ちとせ」の実施

毎年 11 月 03 日を「いいお産の日」として、家族で一緒に楽しめる総合イベントを開催します。

13 「ちとせ子育てコンシェルジュ」事業の推進

教育・保育施設や幅広い子育てサービスの情報収集・提供を行うほか、きめ細かな支援を実施します。

14 「ママサポート」の推進

「ちとせ子育てコンシェルジュ」が子育て家庭を訪問し、子育て支援サービスなどにつなげる取組を実施します。

15 「転入親子ウエルカム交流ツアー」の実施

転入した子育て世代を歓迎するため、親子同士がふれあい、知り合うきっかけづくりを目的とするバスツアーを実施します。

16 「子ども家庭総合支援拠点」の運用

家庭児童相談室が中心となり、関係機関・団体と連携しながら運用に取り組みます。

17 「子育てスキルアップ講座」の実施

「子育てスキルアップ講座」を開催し、子どものしつけ方法の普及に努めます。

18 母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業の推進

職業能力向上のため、指定の教育訓練講座を受講し修了した際に、経費の一部を支給します。

19 障がいのある子のための「インクルージョン保育」の推進

療育の提供、発達が気になる児童に対する関わり方を助言するなど、障がいの早期発見・早期対応に向けた取組を展開します。

20 児童発達支援センターの設置等による地域支援の充実

障害児相談支援、児童発達支援等を一括して取り組む児童発達支援センターを設置します。

21 特定教育・保育施設等の保護者の負担軽減の拡充

国の基準を超える保護者の負担軽減や、多子世帯、低所得者層の負担を軽減する取組を継続します。

22 不妊治療費・不育症治療費助成事業の実施

助成により、子どもを望む夫婦が安心して治療に臨める環境を整備します。

目標の実現に向けた個別施策の展開



基本目標

1

子どもが自己肯定感と 幸福感を抱ける環境の充実



基本施策

具体的施策

(1) 次代の親の育成

中学生・高校生の乳幼児とのふれあい機会の推進
小学校男女共同参画学習の推進

(2) 学校の教育環境等 の整備

個性を活かし能力を育む教育の推進
情報化や国際化に対応した教育の推進
心の教育の推進

地域とともにある学校づくりの推進
認定こども園、幼稚園、保育所、小学校との連携の推進
幼稚園（私学助成）に対する補助事業の実施

(3) 家庭や地域の 教育力の向上

家庭教育に関する多様な学習機会の充実
市の子育て出前講座の開催
学校支援地域本部事業の実施
青少年の多様な体験活動機会の充実

読書環境の整備
スポーツ活動の推進
子どもを取り巻く有害環境対策の推進
食育の推進

(4) 子どもが健やかに 育まれる環境の 充実

子どもの権利を守るための環境づくり
北陽小学校分離校新設に伴う児童館・学童
クラブの整備
学童クラブ事業の推進
児童館事業の推進
「ランドセル来館」事業の推進

「放課後子ども教室」の推進
「中高生タイム」の推進
学校体育施設の活用
青少年会館の運営
青少年指導センター活動の充実
こども食堂応援事業の推進

(5) 学童期・思春期から 成人期に向けた 保健対策の充実

性に関する健康教育の推進
性教育の推進

喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の推進
こころの健康の推進

基本目標

2

安心して子どもを生み育てられる 環境の充実



基本施策

具体的施策

(1) 子育て支援 サービスの充実

地域子育て支援拠点(連携型)の拡充
子育て支援センターの機能充実
一時預かり事業の充実
ファミリー・サポート・センター事業の推進
緊急サポートネットワーク事業の推進
子育て短期支援事業の推進
ちとせ子育て特典カード事業の推進
特定教育・保育施設の充実
認定こども園化の促進
認可外保育施設から認可施設への移行促進

延長保育事業の推進
病児・病後児保育事業の推進
休日保育事業の充実
夜間保育所への支援
市立認可外保育所の実施
幼稚園における預かり保育事業の促進
保育士等確保方策の推進
教育・保育施設や子育て支援事業の従事者の総合的な研修の実施

(2) 地域における 連携・交流の充実

地域子育てサロンの支援
「ランチデー・ランチタイム」の実施
教育・保育施設における地域交流・世代間交流
事業の推進

子育てに関する総合情報発信の拡充
「児童館まつり」の実施
「ちとせ子育てネットワーク」の拡充
「企業連携がちゼミ」の開催

(3) 妊産婦・乳幼児等 に関する切れ目の ない保健対策の 充実

妊婦健康診査・産婦健康診査事業の充実
妊婦教室(わくわくママクラブ)・両親教室(体
験パパクラブ・パパの育児基礎講座)の開催
助産施設制度の実施
産後ケア事業の充実
新生児・産婦訪問事業の充実
乳幼児健康診査事業と事後支援の充実
5歳児相談の実施

ちとせ版ネウボラの充実
養育支援訪問など育児支援の充実
こども発達相談の充実
妊産婦・乳幼児の栄養相談・健康教育の充実
むし歯予防対策の推進
健康診査(さわやか健診・子宮がん検診・乳がん検診)事業の充実

(4) 小児医療の充実

救急医療体制の充実
予防接種事業の充実

子ども医療費助成事業の実施

(5)仕事と子育てを両立
するための環境づくり

仕事と子育ての両立支援に関する情報提供 ☆ ▲ △
事業所内保育所への支援

男女共同参画社会の推進
男性の育児参加の促進

(6)結婚・出産・子育ての
ライフイベントを応援
する環境づくり

結婚を応援する取組の実施
「いいお産の日 in ちとせ」の実施

(7)子育て支援の利用
につなげるきめ細
やかな取組の推進

「ちとせ子育てコンシェルジュ」事業の推進 ★ ▲ △
「ままサポート（訪問型子育て支援）」の推進 ★ ▲
子育てに関する総合情報発信の拡充 ★ ☆ △（再掲）

「転入親子ウエルカム交流ツアー」の実施
こども食堂応援事業の推進（再掲）

基本目標

3

子どもの安心・安全の確保と子育てしやすい環境の充実



基本施策

具体的施策

(1)良質・良好な居住
環境の確保

公営住宅の整備
住宅情報の提供

シックハウス対策の推進

(2)子育てにやさしい
環境の整備

子育てにやさしい施設の充実
子育てバリアフリーの推進

安全な道路交通環境の整備
公園の整備

(3)子どもを交通事故や犯罪等
の被害から守るための
活動の推進

交通安全教室の実施
交通安全指導の実施
緊急避難所「子ども110番の家」指定事業の充実

千歳っ子見守り隊支援事業の実施
不審者情報携帯メール配信事業の実施

基本目標

4

配慮を要する子どもと家庭への支援



基本施策

具体的施策

(1)児童虐待防止
対策の充実

「子ども家庭総合支援拠点」の運用
「要保護児童地域ネットワーク協議会」による連携
「おやおや安心サポートシステム」の推進
「子育てスキルアップ講座」の実施

養育支援訪問ヘルパー派遣による児童虐待防
止対策の推進
虐待予防母子保健の充実
児童虐待対応マニュアル等の作成・配布による普及啓発 ☆

(2)心のケアを必要とする
子どもへの支援の充実

教育相談の充実
学校適応指導教室「おあしす」の充実

里親制度の普及

(3)ひとり親家庭の
自立支援の充実

母子・父子自立支援員による相談体制の充実
母子家庭等日常生活支援事業の実施
児童扶養手当制度の実施

ひとり親家庭等医療費助成事業の実施
母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業の推進 ★
学習支援事業「ちとせ学習チャレンジ塾」の実施 ☆

(4)障がいのある子等
への支援の充実

障がいのある子のための「インクルージョン保育」の推進 ★ ▲ △
児童発達支援センターの設置等による地域支援の充実 ★ ☆
居宅訪問型児童発達支援事業の実施 ☆
特定教育・保育施設等の障がいのある子の受け入
れに対する支援
幼稚園における特別支援教育の促進

小学校における特別支援教育・交流及び共同学習の充実
学童クラブにおける障がいのある子の入所の推進
特別児童扶養手当等制度の実施
重度心身障害者医療費助成事業の実施
障害福祉サービスの実施

(5)子育て家庭への
経済的支援の充実

児童手当制度の実施
特定教育・保育施設等の保護者の負担軽減の拡充 ★ ☆
幼稚園を活用した子育て支援としての2歳児受入事業の実施
就学援助制度の実施

特定教育・保育施設等が徴収する副食費の助成事業の実施 ☆
乳幼児紙おむつ用ごみ袋支給事業の実施
不妊治療費・不育症治療費助成事業の実施 ★ ▲ △

基本目標

5

人口10万人のまちづくりを目指す 「子育てするなら、千歳市」の推進



基本施策

具体的施策

(1)子育てしやすい
まちづくりを通じた
人口増の推進

もう1人子どもを生み育てたいと思える施策の展開 ☆
「子育てするなら、千歳市」のブランディングの推進 ☆
「ランドセル来館」事業の推進（再掲）
ちとせ子育て特典カード事業の推進 ★ ▲ △（再掲）
子育てに関する総合情報発信の拡充 ★ ☆ △（再掲）

ちとせ版ネウボラの充実（再掲）
特定教育・保育施設の充実（再掲）
「いいお産の日 in ちとせ」の実施 ★ ▲ △（再掲）
「ちとせ子育てコンシェルジュ」事業の推進 ★ ▲ △（再掲）
「転入親子ウエルカム交流ツアー」の実施 ★ ▲（再掲）

「具体的施策」欄の ☆ は「主要施策」、★ は「新規事業」、▲ は「千歳市子ども・子育て会議」からの意見、△は「千歳市子育てママ応援会議」からの意見を反映させたもの